

学校版環境ISOの取組

田浦小学校

1 宣言

昨年度の反省より【 ○成果 ●課題 】

- ボランティア活動（環境キッズ）の時間に多くの児童が学校のために活動をするようになった。
- 学校応援団の方の協力もあり、多くの花を栽培することができた。
- 委員会を中心に、学校の環境を整えるために行動している姿が見られる。
- 学校での取組が家庭へつながっていない。
- 無言清掃の徹底、身の周りの片付けなど、環境を整えるための働きかけが必要である。

田浦小学校版 ISO宣言

4月の代表委員会で話し合って決めました。

児童用宣言項目

【水の節約】

- ・水を上手に使って、無駄な水道使用量を減らします。
(清掃時のバケツ使用、手洗い、歯みがき時)

【電気の節約】

- ・使っていない教室の電気は必ず消し、節電に心がけます。

【ゴミの分別】

- ・ゴミの分別を正しく行い、リサイクルを推進します。

【環境保全】

- ・花いっぱいの学校にするため、花栽培や環境整備のボランティアに参加します。

数値目標

・水の節約

24年度（基準年度）よりも4%減

・電気の節約、ゴミの分別

《振り返りカードでの実態把握》
3段階評価で「3」と答える児童の割合 90%以上

・ボランティア活動

児童参加率 90%以上

職員用宣言項目

【水、電気の節約】

- ・節水、節電に心がけます。

【児童への指導】

- ・清掃時の指導を徹底します。

【ゴミの分別】

- ・ゴミの分別の指導を徹底します。

【紙資源の節約】

- ・裏紙の使用を推進します。

【環境保全】

- ・身の回りの整理整頓を心がけます。



児童、職員ともに、毎月振り返りをしています。



毎日のKBSチェック
K：靴箱 B：ベランダ
S：スリッパ

環境キッズの推進

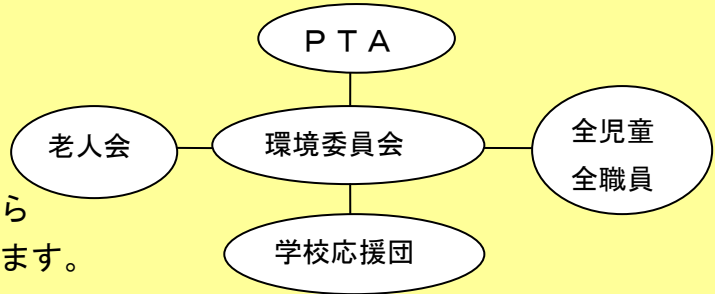
田浦小学校 アクションプラン

全校での花の育苗

学校応援団と
連携した取組

【児童の主体性を大切にした組織づくり】

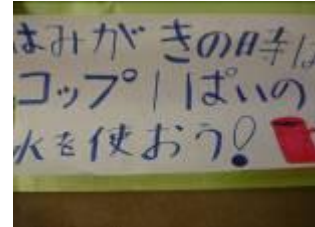
みんなで取り組むISO活動は、環境委員会を中心に、地域、老人会、PTAに、児童の主体的取組を側面から支援してもらいながら活動を進めています。



2 行動

○節水・節電の取組

毎日の歯磨きはコップを使います。
雑巾洗いはバケツを使います。



環境委員会が放送や掲示板を使って、意識付けを図ります。月末には振り返りカードの結果から、来月、特に意識するものを選び、呼びかけを行います。

エアコンは、使用する時には設定温度が夏は27℃、冬は18℃とし、授業中に使用すると決めています。



今年は環境委員会が作成した新聞を保護者にも配付し、ISOの取組についてのお知らせや環境へ意識を高めるための呼びかけをします。

○分別、リサイクルの取組

さまざまな場所に分別するボックスがあります。



どの教室でも廃プラと燃やすゴミを分けて捨てます。

紙や廃プラなど教室で出るゴミは環境委員会が集め、分別されているかを確認しています。その他、リサイクルできるものは、校内にあるリサイクルコーナーで分別して処分しています。



印刷室には裏紙使用のための箱があり、職員へのお知らせ等で印刷する際には、裏紙の使用が定着しています。画用紙の切れ端などは色や大きさごとに分けてあり、再利用できるようにしています。

○花栽培の取組



応援団の方が、ポットへ苗を植えるのを手伝っていただきました。



大きくなった苗をプランターへ移します。



花いっぱい为学校に

春植え：マリーゴールド、千日紅、ミニひまわり、サルビア、日々草、コスモス
秋植え：パンジー、ビオラ、サクラソウ



みんなでお世話をします。

○今年是人権の花を育てました。各学年の花壇で大切に育て、秋には種を取りました。全校児童分、種を採取し、風船につけて飛ばしました。



○環境整備

かんきょうキッズ (毎週水曜日に行うボランティア活動です。)



環境委員会が、毎週、活動内容を考え、呼びかけて活動しています。一人一人が学校の環境を良くするために考えて動く時間です。水やり、ゴミ拾い、草むしり、プランターの整理、落ち葉はきなど、様々な活動を行っています。

地域応援団の方の協力

花の栽培

プランターの整理やポット洗いなどをお手伝いしていただきます。



掃除のお手伝い

日頃手が届かない所も、きれいになります。



校内環境整備

校内の様々な場所に季節の花を生けていただきます。



3 記録

環境委員会の掲示板



ISO 振り返りカードの記録



活動をした時の写真は、環境委員会の掲示板に掲示しています。また、学校版環境 ISO の振り返りカードの結果も一覧表にして月ごとに記入するようにしています。結果は放送で呼びかけることで意識付けを行っています。

4 見直し

昨年度と比較したり、年度途中の活動を見直したりして改善を図ります。昨年度に比べ、各月の水道使用量は減りました。今後も電気、水を節約しながら、環境のことも考えつつ、生活していくことを学校全体でめざしていきます。

電気使用量振り返り 6月と10月の比較

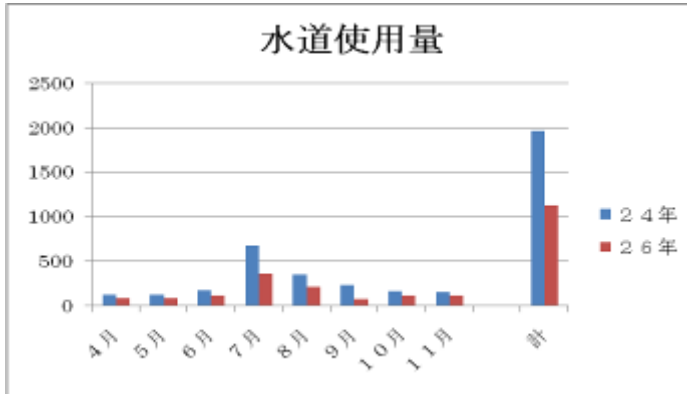
振り返りカードで3(よくできた)と答える児童の割合(%)			
	節電	ゴミ	ボランティア
6月	70.55	85.8	87.8
10月	87.3	100	94.53

振り返りカードの結果から、6月と10月を比較するとそれぞれの項目で意識して取り組む児童が増えていることがわかります。しかし、節電の項目では10月になっても目標の90%は超えることができませんでした。

今後も節電に心がけるための取組を工夫していきます。また、意識できている部分も伝えつつ、意識を持続することができるよう働きかけていきます。

節水に関しては、どのクラスでもバケツを使用した掃除ができています。また歯磨き時のコップの使用や、節水の仕方についても環境委員会の子供たちと考えていきます。

水道使用量



★取組の成果★

- ・先生方の協力もあって、環境キッズの取組が習慣化するようになり、学校のために行動しようとする児童が増えつつあります。
- ・学校版環境 ISO の振り返りを毎月行うことで、意識して行動する児童が増えました。
- ・地域応援団の協力もあり、今年も人権の花をはじめ、季節の花を多く育てることができました。

「環境新聞」から

毎週ボランティアに参加しています。それが普通にならなくていいです。学校をきれいにしたいです。

★今後の課題★

- ・節電を意識するための働きかけを工夫していきます。
- ・学校だけでなく家庭と連携した取組を進めていきます。
- ・環境キッズ以外のボランティア活動に関して、地域での取組を紹介するなどして活動の幅が広がるようにし、自ら考え、行動することができる児童の育成をめざしていきます。
- ・現在の実態をもとに、良いところは持続させ、改善すべきところが良くなるよう、活動を工夫していきます。